

市制施行60周年記念  
キャッチフレーズ

笑顔 希望 ずっとぎゅっと蕨

～今月の表紙～ ボランティア体験

夏休み、蕨市社会福祉協議会の体験講座で小学生8人が特別養護老人ホームへ。高齢者と楽しいひとときを過ごしました。



「シニアの皆さんに伺いました」

# 地域で見つけた私の生きがい いつまでも輝き放つ元気の源



地域との交流で  
世界が広がります

たかみず けんじ  
高水 健次さん  
塚越4丁目・83歳



待っている人が  
いてくれるのは  
幸せなことです

やまだ けいこ  
山田 恵古さん  
中央4丁目・81歳



仕事をするのが  
健康の秘訣ですね

はすだ りきお  
蓮田 力雄さん  
南町1丁目・83歳

今月16日は敬老の日。年を重ねるほどに輝きを増す高齢者の皆さんの笑顔はまちを活気づけています。ここ2、3ページでは、いきいきと暮らす3人を紹介します。

## 会社人間から地域の人間に転身



◀なにをするにもまず健康と、ラジオ体操とスポーツジム通いを日課にしています

先月18日に行われた紅白歌合戦の最終リハーサルで歌声を響かせる高水さん



**任** 事一筋だったから、退職後の生活が心配でした」と語る、高水健次さん。定年前から将来を見据えて、徐々に地域交流を始め、現在は高齢者クラブ「塚越つみこし和楽会」などで活動しています。そんな高水さんの趣味はカラオケ。けやき荘で教えていた歌の先生を招き、近所の仲間たちと練習しています。昨年参加した蕨市民音楽祭の紅白歌合戦では「舞台上に立って、皆さんを前にして歌うことは快感で、活力が湧きました」と、目を細める高水さん。今年も予選を突破し、今月1日に自慢の歌を披露します。老後の充実した生活には地域とのつながりがたいせつと、身をもって教えてくれました。

## 広報蕨を読みやすくするボランティア



◀製本が完成してにっこり。20\$の広報蕨は拡大写本だと315\$にもなります

弱視の人が読みやすいよう文章と表や図を分けるなどレイアウトに気を配ります



**広** 報蕨を弱視の人が読みやすいように大きな文字で書き写している拡大写本グループ。昭和60年に発足した同団体の現在の代表者が山田恵古さんです。文章を1マス15ミリ四方の原稿用紙のマス目いっぱい丁寧に書き、製本作業を行った後、図書館や老人福祉施設などに届けています。山田さんは平成19年に心臓の手術を受け、「せっかく助かった命だから今後は人のために」と、翌年から活動に参加。毎月図書館に拡大写本を楽しみに来館する人もいるなど、評判は上々です。「必要とされることでこれからはがんばろう」という気持ちになります」と語るその表情は、とても健やかでした。

## 仕事を通じて心も体も元気はつらつ



◀作業の合間の休憩時間は、会員の仲間たちとの会話に花が咲き笑顔がこぼれます

夏場は草木の生長が早く、平日は毎日のように除草作業にいそんでいます



**健** 康診断以外では病院に行きませんね」と話すのは、蕨市シルバー人材センターの会員として活躍している蓮田力雄さんです。平成14年にご近所さんの勧めで同センターに入会し、主に駅前駐輪場の管理や除草作業を行っています。元瓦職人の蓮田さんの仕事ぶりは真面目で丁寧そのもの。新しい会員にはアドバイスをしたり、相談に乗ったりと頼れる存在です。「作業後の依頼主の笑顔はなにより清涼剤。仕事を通じて生活に張り合いが生まれ、友人も増えます」と、今ではグラウンドゴルフ仲間を同センターに勧誘する蓮田さん。今夏の暑さをものともせず、今日も元気に出かけていきます。

# 福祉事業や制度 ぜひご利用を



松原会館の趣味講座「リズムダンス」の皆さん

## いきいき高齢者特集②

市内には65歳以上のかたが、人口の約23%に当たる17,427人いらっしゃいます（8月1日現在）。そこで4、5ページでは、皆さんが元気に暮らせるように実施されている各種福祉事業や制度を紹介します。

— 問い合わせ —  
介護保険室（☎433・7756）

### 給付・助成・融資など

●敬老祝金／9月1日現在で、歳市に引き続き1年以上住んでいる左表の年齢の人にお祝い金をお贈りします。

満年齢	金額
75歳	20,000円
77歳	20,000円
80歳	20,000円
85歳	20,000円
88歳	25,000円
90歳	30,000円
95歳	30,000円
99歳以上	50,000円

●福祉入浴サービス／65歳以上で自宅にお風呂のない人か、70歳以上で市民税非課税世帯の人に毎月4回分（7月と8月は6回分）の公衆浴場の入浴券（自己負担あり）を差し上げます。

●福祉理美容サービス／70歳以上で市民税非課税世帯の人に年5回分、理美容の割引券を差し上げます。

●徘徊高齢者等家族支援サービス／徘徊行動のある高齢者が専用端末機を携帯することで、家族が本人の居場所を確認できるサービスの費用の一部を助成します。※本人・家族ともに市民が対象。

●在宅要介護高齢者手当／在宅で要介護が重い低所得の高齢者に、月額5000円

を支給します。対象は介護保険被保険者で市内に住所があり、次の要件を全て満たす人  
①65歳以上 ②施設に入所していない ③介護保険の要介護度が4または5 ④介護保険の保険料段階が第3段階以下（世帯全員が住民税非課税）  
⑤生活保護を受けていない  
⑥在宅重度障害者手当を受給していない

●介護サービス利用料軽減  
助成／居宅及び地域密着型の介護（予防）サービスをご利用の市民税非課税世帯の人に、負担の一部を助成します。

●民間賃貸住宅入居保証料助成／市内に1年以上在住の70歳以上の独り暮らしか、配偶者の一方が70歳以上の夫婦世帯で、市民税非課税世帯の人が、市内の民間賃貸住宅を借りるときに保証人を確保できず、保証会社の家賃等債務保証制度を利用した場合に、初回保証料の2分の1（上限3万円）を助成します。

●民間賃貸住宅家賃助成／市内に1年以上在住の70歳以上の独り暮らしか、配偶者の一方が70歳以上の夫婦世帯で、市民税非課税世帯の人が住む民間賃貸住宅の家賃を助成し

ます。助成額（月額）は①家賃が月額1万円以上3万円未満6000円 ②家賃が月額3万円以上6万円以下1万円以上の人と同居しているか、これから同居しようとする人が、高齢者専用の居室を備えた住宅を建築する際の必要な資金融資を斡旋し、利子を全額助成します。

●介護予防のための住宅改修費を助成／手すりの取り付けや段差解消、床材の変更、扉や便器の取り替えなどの改修。対象は次の①～③全てに該当する人 ①65歳以上の在宅高齢者 ②介護保険制度で要介護・要支援に該当しない ③世帯全員が市民税非課税  
助成額は改修費用の3分の2以内で上限は10万円

●社会福祉法人等利用者負担軽減助成／介護サービスを利用中の市民税非課税世帯で生計が困難な人（条件あり）に負担の一部を軽減します。

### 在宅でのサービス

●訪問理美容サービス／介護保険の要介護度が4か5の寝たきりの人に、自宅で利用できる割引券を差し上げます。

●寝具乾燥サービス／65歳以上の市民税非課税世帯の人で、寝具類の乾燥や消毒をすることが困難な独り暮らしの高齢者、または高齢者世帯に、毎月1回（11月～3月は月2回）、寝具乾燥車を派遣します。寝具の洗濯は年1回です。

●配食サービス／65歳以上の独り暮らしや夫婦世帯などで、食事の用意をするのが難しい場合、1食400円で、温かい夕食をお届けします。

### 生活用具の給付・貸与

●日常生活用具購入費の補助／日常生活で火災警報器、電磁調理器、自動消火器が必要と認められる65歳以上の人に、購入費の一部または全額を補助します。所得税非課税の人は自己負担なし。

●歩行補助つえがもらえます／歩行に常時つえが必要なら65歳以上の人は

●紙おむつがもらえます／常時おむつを必要と医師が認める65歳以上の人は

●福祉連絡システム／65歳以上で体が弱く、独り暮らし（日中独居を含む）の人のお宅に受信センサーと直結した専用機器を設置することで、緊

急通報によるホームヘルパーの派遣や救急車の要請などのサービスが受けられます。

### 充実した毎日を

●老人憩の家みつわ苑（南町2丁目）／60歳以上の市民が利用できます。

▼囲碁将棋サロン／月～土曜日の午後1時～4時半

▼スカイウエル／交流高圧電位治療器が20分間利用できます。午前9時～11時40分、午後1時～4時40分

▼喫茶ひだまり／原則月2回水曜日（今月は18日・25日）午後1時半～3時 50円（コーヒール・紅茶）問い合わせ〃交流プラザさくら内同施設（☎432・7271）

●けやき荘（塚越5丁目）／60歳以上の市民が利用できます。

▼塚越双子織夢工房／第2木曜日 午後1時 詳細〃同施設（☎441・0705）

●松原会館（錦町3丁目）／60歳以上の市民が利用できます。事前登録制。身分証持参。今月の休館日〃土・日曜日（28日・29日を除く。ただし入浴不可）・祝日 問い合わせ〃同館（☎443・6542）

●高齢者クラブ／市内には25のクラブがあり、おおむね60歳以上の人が入会できます。詳細は最寄りのクラブへ。

●蔵市シルバー人材センター／原則60歳以上の健康で働く意欲と体力のある人 登録制 登録・問い合わせ〃同センター（☎433・0962）

●軽費老人ホーム「ケアハウス松原」／身体機能の低下があり、生活に不安のある60歳以上（夫婦可）の市民 施設見学可。問い合わせ〃同施設（☎432・6747）

●オレンジカフェ・クロバー／認知症の人やその家族、地域の人など、どなたでも参加できるカフェです。無料

ところ・問い合わせ	とき
グリーンライフ蔵 (塚越1-11-4 ☎430-0110)	9日(月) 午後2時～3時半
みんなの家・蔵2 (錦町6-9-29 ☎430-1515)	10日(火) 午後2時～3時
ライフコミュニケーション蔵 (北町2-6-12 ☎229-1261)	19日(木) 午後1時半～3時半
リハビリホームまどか蔵 (南町2-11-10 ☎434-7300)	24日(火) 午後1時半～2時半
ふれあい多居夢蔵 (中央3-15-22 ☎434-5335)	28日(土) 午後1時半～2時半

※地域包括支援センター職員への相談も可

### 介護予防・健康

●地域包括支援センター／介護・福祉・保健・医療など

さまざまな支援を行う総合相談窓口。担当地区／錦町・中央・北町〃蔵市第一地域包括支援センター（☎434・6721）南町・塚越〃蔵市第二地域包括支援センター（☎290・8587）

▼介護交流サロン／18日(水) 午後1時半 くるる 介護の悩みを語らいませんか 詳細〃第一地域包括支援センター

▼バランスアップ教室／10月1日～12月24日 火曜日 全12回 午前10時 自治会館（10月は2階、11月・12月は1階で開催）65歳以上の市民 20人 申し込み〃5日～12日に第一地域包括支援センター

●認知症サポーターフォロアップ講座／10月4日(金) 午後2時 市民体育館 認知症サポーター養成講座を修了した市内在住在勤者 ※過去の受講者は不可。先着50人 申し込み〃介護保険室（☎433・7756 ☎444・2949）

### お出かけください

●お年寄りを敬う会／14日(土) 午前の部（午前9時半～11時20分）〃錦町、南町、中央1・2・6・7丁目地区 午後の部（午後2時半～4時

20分）〃塚越、北町、中央3・4・5丁目地区 市民会館 式典、市内小学生による敬老作文の朗読、歌謡ショー、子どもたちによるダンスの発表など 対象〃77歳以上の市民（昭和17年9月30日以前に生まれたい人）※対象となる人には今月上旬に招待状が届きます。問い合わせ〃介護保険室（☎433・7756）

●認知症啓発イベント 認知症を知ろう～みんなにあなたがいまち蔵〃18日・19日 午前10時～午後4時 市役所 認知症啓発パネル等の展示、リーフレットの配布、認知機能トレーニング等の体験コーナーなど 問い合わせ〃介護保険室（☎433・7756）

●コミュニティパスぷらつとわらび無料パス／無料パスを提示すると、運賃が無料となります。対象〃75歳以上の市民 申し込み〃平日の午前8時半～午後5時15分に身分証明書（後期高齢者医療被保険者証など年齢が確認できる物）と、証明写真（縦3センチ×横2.4センチ）2枚を持参し、市役所2階安全安心推進課（☎430・7834）※郵送可（要事前連絡）。



▲最終日に大田原市の宿泊施設で記念撮影



# 国際青少年キャンプ in わらび

次代を担う青少年が国や地域を越えて一堂に会し、寝食をともにする国際青少年キャンプ。ここ6、7ページでは、今年3月にふれあい交流協定を結んだ栃木県大田原市おおたわらで8月1日から3日まで行われたキャンプの様子を紹介します。

**17** 回目を迎えた「国際青少年キャンプ」は栃木県大田原市を舞台に8月1日から3日まで開かれました。蕨市の友好都市であるドイツ・リンデン市と、リンデン市の友好都市ドイツ・マッヘルン市、ふれあい交流協定を結ぶ群馬県片品村かたしなに加え、初日は大田原市の青少年も参加。蕨市の青少年17人を含む総勢55人が、お互いを理解しようといきを通わせ、触れ合いを深めるキャンプが始まりました。

蕨市から大田原市に向かうバスの中で初めて顔を合わせた青少年たち。最初は緊張気味でしたが、パフォーマンスなどの催しを通じて少しずつ心の距離を縮めていきました。2日目の与一まつりよいちでは、大観衆の前でいっしょに踊りきり、心が一つになる瞬間を分かちあいました。

言葉の壁を乗り越え、友情を育んだ青少年たち。今回の貴重な経験と、ともに過ごしたかけがえのない思い出は、これからの成長の大きな糧になることでしょう。



## 1日目 ~Der erste Tag~



大田原



蕨

**大** 田原市の宿泊施設に到着し、2泊3日のキャンプの始まりです。最初のレクリエーションで笑顔がこぼれはじめ、続く、各国のパフォーマンスでは二人羽織や自国紹介、歌や踊りなどが披露され、会場は一体となって盛り上がりました。お互いの仲が深まった一日となりました。



片品



蕨



リンデン



マッヘルン

## 2日目 ~Der zweite Tag~

**2** 日目の午前中は文化交流。蕨の青少年が習字や浮世絵など、日本の伝統文化を教え、ドイツの青少年が挑戦しました。午後は大田原市内の見学です。与一伝承館などを見学した後は与一まつり会場へ。グループに分かれお祭りを楽しんだ後は与一踊りの行列に参加しました。おそろいの法被を着て、約45分もの間、踊り続けたみんなの顔は達成感にあふれていました。



文化交流



与一まつり



## 3日目 ~Der dritte Tag~



**キ** ャンプ最終日。閉会式が行われ、ドイツの青少年から歓迎のお礼にプレゼントが贈られました。心のもった品々に蕨の青少年は大喜びでした。今日で3日間同じ時を過ごした友人と一旦のお別れです。最後にはいっしょに写真を撮るなど思い出を残していました。

～蕨市市制施行60周年記念式典～

- とき = 11月2日(土) 午前9時半～11時50分 ※受付は午前9時～
- ところ = 市民会館(中央4-21-29)
- 内容 = 第1部 式典

オープニングアクトや式辞、ご祝辞、著名人の皆様からのお祝いメッセージ、けやき文化賞表彰式、自治功労者表彰式など

第2部 記念講演 フリーアナウンサー・小島 奈津子さん

「ふるさと蕨発、なっちゃんの旅

～『めざましテレビ』から『ぶらり途中下車の旅』まで～

蕨の懐かしい思い出から、アナウンサーになり経験された貴重な体験などのお話



フリーアナウンサー 小島 奈津子さん

蕨市出身。北小学校、第二中学校卒業。フジテレビアナウンサーとして、『めざましテレビ』など多数の番組に出演。現在はフリーアナウンサーとして『噂の!東京マガジン』に出演するなど、幅広い活動を展開しています。平成27年から蕨市教育委員。

<一般参加者の募集>

- 定員 = 50人程度(市内在住者)
- 申し込み = 郵便往復はがき(下記参照)でお申し込みください。
- 応募締め切り = 9月27日(金)必着
- 問い合わせ = 政策企画室(☎433・7698)

※ご来場の皆さんには、双子織コースターや、わらびの蕨もちなど、蕨ならではの祝いの品をご用意しています。

(往信おもて)	(返信うら)	(返信おもて)	(往信うら)
335-8501 埼玉県蕨市 中央5-14-15 蕨市政策企画室 「蕨市市制施行 60周年記念式典係」	(記入しないでください)	□□□-□□□□ ① 申込者の郵便番号 ② 申込者の住所 ③ 申込者の氏名	① 申込者の郵便番号 ② 申込者の住所 ③ 申込者の氏名 ④ 申込者の電話番号 ⑤ 参加希望人数(2人まで) ⑥ 参加者全員の氏名

- ・応募多数の場合は抽選
- ・結果は10月中旬頃送付予定
- ・入場整理券1枚で2人まで入場可能



※現在販売しているぬいぐるみより大きい約25～30センチのサイズです。

60周年 Topic

市制施行60周年記念グッズを製作中!

60周年を記念して、マスコットキャラクター「ワラビー」と「エンジェルわらぶー」のぬいぐるみを製作中です。販売は11月以降の予定で詳細が決まりしだい、広報紙や市ホームページでお伝えします。お楽しみに!

11/2<sup>土</sup>

蕨市市制施行60周年記念式典

市民会館大ホールで開催

市民の皆さんとともに、市制60周年をお祝いする式典を11月2日に開催します。8ページでは、その概要を紹介いたします。

- 仲間になりませんか
- ▼着付クラブ 月2回 午後6時半 旭町公民館(花柳) ☎090・9826・3499
- ▼和楽備ストレッチ・脳トレ&ラジオ体操の会 月・水・金曜日 午前6時15分 城址公園 新たに認知症予防教室を開始。詳細はご確認を(費用あり) 八平田 ☎080・4179・6907
- ▼西詩吟クラブ 第1・3・4土曜日 午前10時 西公民館 月1000円 5人程度 体験・見学自由(福増) ☎445・3026
- ▼英書を読む会(時事) 金曜日 午前10時 中央公民館 月500円(桐谷) ☎443・0232
- ▼福寿会(民謡) 月3回 火曜日 午後1時半 旭町公民館 月1500円(松本) ☎444・0259
- ▼ひまわりビュティイ(バレポール) 土曜日 午後7時 市内体育館 30歳以上の経験者 月1000円(岡庭) ☎090・6119・0095
- ▼ねこのみみ(市民交流・井戸端会議) 月1回 正午 市内 500円(北田) ☎432・8501

情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは秘書広報課(☎433・7703)へ



# 消費税率(10%)引き上げに伴い 10月から料金が変わります

消費税率が10%に引き上げられることに  
伴い、市が行うサービスなどの一部料金が改  
定されます。主なものは下表のとおりです。

対 象	内 容
水道・ 下水道	<p>●使用水量家事用参考例(2か月分) / 0~20㎡ = 3,322円 25㎡ = 4,382円 30㎡ = 5,444円 35㎡ = 6,504円 40㎡ = 7,568円 45㎡ = 8,804円 50㎡ = 10,042円 55㎡ = 11,278円 60㎡ = 12,518円 65㎡ = 14,002円 70㎡ = 15,488円 75㎡ = 16,972円 80㎡ = 18,458円 ▶問い合わせ = 水道部業務課(☎ 432・5329)・下水道課(☎ 433・7724) ※詳しくはホームページでご確認を。</p> 
粗大ごみ ほか	<p>●粗大ごみ収集券 = 1点 550円(9月末までに購入した券は引き続き利用可) ●動物死体処理 = 1体 3,300円 ●し尿収集/普通世帯 = 世帯員(2歳未満を除く)1人月額 319円 通勤者 = 1人月額 161円 事業所、寮、映画館等多数人の出入りする場所 = 36㎡につき 350円 ▶問い合わせ = 安全安心推進課生活環境係(☎ 443・3706)</p>
各公共施設	<p>●市民会館ホール(平日)/午前 = 9,950円 午後 = 19,900円 夜間 = 29,850円 全日 = 53,420円 ●市民会館ホール(平日以外)/午前 = 13,300円 午後 = 26,600円 夜間 = 39,900円 全日 = 71,230円 ▶問い合わせ = 市民会館(☎ 445・7660)</p> <p>●くるる多目的ホール(平日)/午前 = 2,500円 午後 = 5,020円 夜間 = 7,530円 全日 = 13,610円 ●くるる多目的ホール(平日以外)/午前 = 3,350円 午後 = 6,700円 夜間 = 10,050円 全日 = 17,800円 ▶問い合わせ = くるる(☎ 446・8311)</p> <p>●公民館・勤労青少年ホーム/各種改定があります ▶問い合わせ = 公民館(各公民館へお電話ください)・勤労青少年ホーム(☎ 432・4749)</p>
スポーツ 施設	<p>●市民体育館アリーナ/バスケットボール = ① 1,250円 ② 300円 バレーボール = ① 830円 ② 200円 バドミントン = ① 300円 ② 50円 テニス = ① 1,250円 ② 300円 ハンドボール = ① 2,500円 ② 510円 全面 = ① 2,500円 ② 510円 開放日 = ① 140円 ② 50円 ●小体育室/団体 = ① 1,250円 ② 300円 ●格技場/団体 = ① 620円 ② 150円 個人 = ① 140円 ② 50円 ●トレーニングルーム/団体 = ① 730円 ② 200円 個人(16歳以上) = 140円 ●卓球場/個人 = ① 140円 ② 50円 ●相撲場/団体 = ① 620円 ② 150円 個人 = ① 140円 ② 50円 ●弓道場/団体 = ① 830円 ② 200円 個人 = ① 140円 ② 50円 ▶問い合わせ = 市民体育館(☎ 432・2611)</p> <p>●錦町スポーツ広場(1時間)/全面 = 4,070円 半面 = 2,030円 照明(1時間)/全面 = 3,050円 半面 = 1,520円 ▶問い合わせ = 生涯学習スポーツ課(☎ 433・7730)</p> <p>●野球場・庭球場(2時間)/塚越公園内野球場 = 1,030円 富士見公園内野球場 = 1,560円 富士見第2公園内 庭球場 = 620円 照明(1時間)/塚越公園内野球場 = 1,150円 富士見公園内野球場 = 4,180円 富士見第2公 園内庭球場 = 300円 ▶問い合わせ = 道路公園課(☎ 433・7716)・生涯学習スポーツ課(☎ 433・7730)</p>
市立病院	<p>●文書料/普通診断書、証明書(病院様式)・健康診断書 = 2,200円 妊娠・出産に係る証明書 = 1,100円 死亡 診断書・生命保険診断書 = 3,300円 ※その他文書料も改定あり。なお、9月末までに依頼した物は改定前の金額となります。 ●病室(1人1日)/1人室特 = 14,300円 1人室 = 7,700円 2人室 = 2,200円 ●自費診療/各種改定があります ▶問い合わせ = 市立病院(☎ 432・2277)</p>
人間ドック (総合健康診査)	<p>●Aコース(16項目)/① 34,435円 ② 39,435円 ●Bコース(12項目)/① 21,254円 ② 23,254円 ●胃内視鏡検査 = 4,400円 ▶問い合わせ = 成人健診センター(☎ 443・7953)</p>
市営霊園	<p>●塚越霊園管理料 = 使用場所1平方メートルにつき年 1,100円 ▶問い合わせ = 道路公園課(☎ 433・7716)</p>

※一部 料金改定がない区分も掲載しています。

- 譲ってください
- ▼ ノートパソコン ウィンドウズ搭載で過去10年以内に発売の物 取りに伺います(佐藤・☎ 090・8804・1868)
- 参加しませんか
- ▼ 蕨高校同窓会創立60周年記念式典・講演会・コンサート 10月6日 午後0時半 市民会館 なたでも参加可。直接会場へ
- ▼ 日帰り倶楽部参加者説明会 日時等の詳細は電話確認(岩本・☎ 090・3431・4295)
- ご相談ください
- ▼ 蕨断酒会(酒害相談) 3日 中央公民館 13日 南公民館 19日 旭町公民館 午後7時 語り合いの場(高橋・☎ 090・2302・8510)
- ▼ 南囲碁クラブ 火曜日 午前9時半 南公民館 無料 詳しくはホームページでご確認を(山本・☎ 432・4543)
- ▼ 北町囲碁クラブ 土曜日 午後1時 北町公民館 年1200円(小林・☎ 431・3180)
- ▼ 蕨北町サッカー 土・日曜日・祝日 北小学校 年中・小学生 月1500円(2000円) 未就学児は年間1000円) 活動時間要確認(小泉・☎ 090・4948・5936)
- ▼ 楊名時(太極拳) 土曜日 午後2時半 蕨駅東口駅前ラ・セ1ヌビル 月4500円(浦島・☎ 224・5915)

## わらびりんごフェア開催 🎬

7月28日、中央3丁目のクアッカで「わらびりんごフェア」が開催されました。今年とれた実で製造したサイダーの販売のほか、わらびりんごの商品化第2弾として開発を進めているシャーベットの試験販売などを実施。訪れた200人は、酸味が効いた爽やかなリンゴの風味を楽しんでいました。



# まちの話題

🎬  
ここでは7月下旬から8月中旬までの話題を紹介します  
🎬  
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します



## 市制60周年祝う機まつり

8月2日から5日まで蕨駅西口駅前通りを中心に機まつりが開催。今年は蕨が市制を施行した昭和34年当時の写真などを使った箱飾りや、わらびりんごサイダーのリニューアル販売など、市制60周年を祝いながら、訪れた延べ24万人は、沿道を彩る七夕飾りや手おどりなどの催しを楽しみました。

## 蕨の歴史を市民自ら講演

8月12日、くるるで「蕨歴史ヒストリア『市民が語る蕨の歴史』」が開かれました。この催しは「笑楽日塾」が市制施行60周年をテーマとした協働提案事業の一つとして開催。参加した180人は双子織など各分野の専門家の市民による講演やシンポジウムを通じ、蕨の歴史を興味深く学びました。



CATV 地デジ11ch		「ハローわらび」9月の番組表			放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。
市からのお知らせ・地域の話などを送ります					
	30(金)～9/5(木)	6(金)～12(木)	13(金)～19(木)	20(金)～26(木)	27(金)～10/3(木)
00	タウンタウン わらびりんごフェア 親子ボルダリング教室	タウンタウン 第7回ワラビ ハワイアン フラフェスティバル 塚越プラチナ学園公開講座 ほのぼの寄席	タウンタウン スケアード・ストレイト 交通安全教室 おじいちゃんおばあちゃんと 遊ぼう会	タウンタウン ボランティア・ ガイドヘルプ基礎講座 下蕨地区 生涯学習フェスティバル	タウンタウン 錦町児童館のお月見会 お年寄りを敬う会
10	蕨市政なう！ 進む！みんなにたたかく だれもが住みやすい まちづくり	特集・ウィークリープラス 万一の災害に備えて 蕨市総合防災演習	音楽が響き渡るまち  街中に音楽が あふれる2日間に！！ 第5回蕨市民音楽祭	特集・ウィークリープラス  中学生 スピーチコンテスト	蕨市政なう！ 進む！ にぎわいあふれる まち蕨
20	採れたてスポット 地域の話が 盛りだくさん	美術探訪 河鍋暁斎記念美術館 「暁斎の団扇絵 -実用と鑑賞-」展			採れたてスポット 地域の話が 盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD / 放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所＝秘書広報課 (☎433・7703)



蕨市市制施行60周年  
～蕨の未来への  
更なる発展へ  
市長 頼高 英雄

蕨市は本年4月、市制施行60周年を迎え、「笑顔 希望 ずっととぎゅつと蕨」のキャッチフレーズの下、様々な記念事業に取り組んでいます。先月には「蕨歴史ヒストリア」市民が語る蕨の歴史」が行われました。これは、協働事業提案制度で笑楽日塾の皆さんから提案・採択されたもので、双子織、三和町、鉄道、という3つのテーマで蕨の素晴ら

しい歴史が語られました。

私の市長就任以降、蕨市は、平成21年に市制50周年、23年に和楽備神社祀100年、24年に中山道蕨宿開設400年、25年に蕨駅開業120年など多くの節目を迎えてきました。こうした機会に、蕨の素晴らしいさを再確認し、未来へのまちづくりを生かしていくことが大切だと思っています。

9月にはNHKラジオ深夜便のつどい、11月には記念式典と蕨出身のフリーアナウンサー小島なつちゃんの記念講演、2月には「なんでも鑑定団」もやってきます。蕨への愛着を深め、未来への更なる発展につながる、そんな60周年にしていければと思います。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。ただし、今月は12日です。10月は3日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課（☎433・7701）へご連絡を。



地域で取り組む防災演習

8月18日、中央小学校で「総合防災演習」が行われました。市民による初期消火訓練や応急給水タンク設営訓練のほか、消防隊の高所救出訓練、消防団の一齐放水などを実施。参加した946人は、災害への備えの重要性を再確認するとともに、防災意識を高めていました。



平和の象徴を  
丹念に清掃

塚越地区では平和事業の一環で、市民公園内の平和之母子像や噴水を清掃する「平和で豊かな社会を願う蕨市民のつどい」を毎年実施しています。今年は8月3日に行われ、参加した50人はきれいになった母子像を見上げ、平和への思いを新たにしました。



わが家のアイドル

-569-



みき 美希ちゃん (11か月)

まき 真希ちゃん (11か月)

みかばら かし 榊原 怜さん

泉奈さんの二女・三女

南町1丁目

「双子の美希(左)と真希(右)は、3歳の長女・楓夏に見守られながらすくすくと成長中。好きなおもちゃを仲よく貸し合い、眠っているときもじゃれ合って(寝相です)、顔に足がのっかっても全く構いません。今後お互いを比べられることがあっても、周りの目や気にせず、のびのびとすなおで優しい子たちになってほしいですね」と、父親の怜さんと母親の泉奈さん。

# 蕨市小学生将棋大会個人戦5連覇

## 輝いています

# ひと

## おぎのこうへい 荻野公平さん

### プロ棋士を目指して



真剣なまなざしで将棋盤と向き合う荻野さん

**今**年の6月で6回目を迎えた蕨市小学生将棋大会。子どもたちが頭脳戦を繰り広げるこの催しは、子どもの健やかな成長のために電子メディアとの接触を減らしていくアウトメディアの一環として、毎年開催されています。この大会に第1回から出場し続けてきた中央東小学校6年生の荻野公平さん（12歳・中央7丁目）は、最後の出場となった6月の大会の個人戦でみごと優勝を果たし、5連覇の偉業を成し遂げました。祖父の手ほどきの下、小学校入学と同時に将棋を始めた荻野さん。将棋教室にも通いながら、めきめきと力を付けていきました。そして初めて

出場した大会が、第1回蕨市小学生将棋大会です。6年生もいるなか、1年生の荻野さんは個人戦で決勝トーナメントまで進出しましたが、1回戦で惜しくも敗退。「このときの悔しさがきっかけで、がんばるようになりました」と、当時は振り返ります。以来、粘り強さが持ち味となり、不利な状況でも挽回できるようになった荻野さんは、いつも負けていた祖父にも勝てるようになり、翌年の第2回大会で初優勝を飾ります。その後は、同大会のほか市外の大会にも何度も出場し、年上が多いなかでも勝ち進むなど、好成績を残してきました。「カードゲームなどと違い、最初は誰もが同じ条件。そこから強さがどんどん変わっていくのがおもしろい」と、将棋の魅力について話す荻野さん。現在は、対局の最初から最後まで隙を見せないプロ棋士の豊島将之名人に憧れ、中盤で不利な状況に陥ることが多い自らの課題の克服に努めるとともに、より高いレベルの環境を模索中です。目標は「プロ棋士」。本格的な挑戦を前に、荻野さんは静かに闘志を燃やしています。

### 今月の河鍋暁斎記念美術館

# 天才絵師の作品 蕨にあり

— No.40 —



現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい 河鍋 暁斎 天保2年(1831) ~明治22年(1889)

大きな橋を背景に、団扇をくわえて川辺で佇むひとりの女性。女性が重ねた手の中には今捕まえた蛭が入っているのではありません。女性に着物の揺れる袖や裾は、夏の夕暮れを吹き抜ける微かな秋風を感じさせてくれるようです。本図を描いた真野暁亭（1871~1934）は、暁斎の弟子で（本名・八十五郎）、父の八十吉も暁斎の弟子でした。暁亭は明治17年（1884）に入門したようで、明治22年（1889）に暁斎が亡くなった後も全国、さらには大陸で修業し独自の画風を磨き、晩年まで画家として活動しました。

### 河鍋暁斎記念美術館 開催中

「暁斎の団扇絵—実用と鑑賞—」展 同時開催  
「長野干裕 磁器絵付け—暁斎先生へのオマージュを中心に—」展

開館 = 午前10時～午後4時  
休館 = 木曜日・毎月26日～末日  
ところ = 南町4-36-4  
入館料 = 一般600円 65歳以上500円  
高校生・大学生500円 小・中学生300円  
※65歳以上の人は年齢の分かる物、学生は学生証をご提示ください。  
詳細 = 同館 ☎441・9780  
(20人以上の団体は要予約)



真野暁亭筆「水辺の夕」(部分) 絹本淡彩 軸装

本作品は現在の展覧会で御覧いただけます